

令和7年度 学校関係者評価書

学校名 北海道滝川工業高等学校

組織名	学校評議員会
評 価 者	
学校評議員	

1 学校教育目標

- (1) 健やかな身体と強い意志を育てる
- (2) 確かな学力と豊かな心を育てる
- (3) 創造的な技術能力と勤労の態度を育てる

2 本年度の重点目標

- (1) 授業を大切にし、基礎的・基本的な学力を身につける
- (2) 自他の生命や人格を尊重し、集団生活における役割や責任を果たす
- (3) 目標をもち、心身とも健全な生活をおくる

※学校関係者評価基準 A=5:充分 B=4:適当 C=2:不十分 D=1:要検討

3 自己評価結果

分野・領域	評価項目	達成状況	取組の適切さ	改善の方策	自己評価結果内容の適切さ	取組の適切さ	改善に向けた取組の適切さ
教育目標	1 学校教育目標等について教職員の共通理解が図られている。	B	B	<ul style="list-style-type: none"> ・学校評価の活用の推進 ・職員評価制度の活用の推進 ・職員研修の活用の推進 ・校務内規の不断の見直し 	4.0	4.0	4.0
	2 学校教育目標の実現に向けた取組が行われている。	B	B				
関係者評価者の意見等	<ul style="list-style-type: none"> ・学校教育目標及び重点目標については、共通理解はある程度徹底できると思うので「A」評価になっても良いかと思うのですが、いかがなものでしょうか。 ・実現に向けた取組については、アクションが必要となるので、今後の課題もいくつか出てくるのは首肯できます。 						
学習指導	3 生徒の実態や学科の特色を活かした教育課程の編成に努めている。	B	B	<ul style="list-style-type: none"> ・教育課程の不断の改善 ・ICT機器の活用と授業改善の推進 ・授業規律の徹底と学習習慣の確立 ・朝学習を活用した礎学力の定着 ・測定ツールを用いた学力定着度合いの測定と補習等の学力ケアの充実 	4.5	4.5	4.5
	4 基礎的・基本的な知識・技能の定着を図るとともに学習習慣の確立に努めている。	B	B				
	5 学習意欲を高め主体的に学ぶための教科指導の充実と、評価の工夫・改善に努めている。	B	B				
関係者評価者の意見等	<ul style="list-style-type: none"> ・様々な子がいる中で、資料に出てくるような成績を数多く残せているのは、生徒の努力を見守り指導してくださる教職員の方々のおかげと思います。 ・電気科3年生全員のマイスター「ゴールド」は生徒の協力や学級の雰囲気、先生方の指導の賜だと思います。一人二人ではなく、全員でという所が素晴らしい。 ・中学校と工業高校が連携した技術教育が行われている事は大変すばらしいと思いました。 						
生徒指導	6 基本的な生活習慣の定着と規範意識の醸成を図り、生命と人間尊重の精神を育むように努めている。	B	A	<ul style="list-style-type: none"> ・全教職員による一貫した指導の推進 ・組織的計画的生徒指導の確立 ・基本的な生活習慣の確立 ・安全教育の推進 ・生徒理解と教育相談の充実 ・子供理解支援ツールの有効活用 	4.8	4.8	4.5
	7 自他の安全・安心を確保するための資質や能力を育てている。	B	B				
	8 一人ひとりの生徒を大切に、生徒理解に基づく指導の充実を図っている。	B	A				
関係者評価者の意見等	<ul style="list-style-type: none"> ・落ち着いた学習の様子や行事での学校の雰囲気に、日常の指導の成果を感じます。またそれに応える生徒の力に工業高校の頑張りを見ることが出来ます。研究発表時の生徒の姿勢や声の張り、内容が素晴らしかったです。見守る会場の生徒も落ち着いており良い学校だなと感じました。 ・教職員一人一人の自覚ある指導がよりよい学校をつくっていると感じます。 						
いじめへの対策	9 教職員、家庭との連携を図り、未然防止・早期発見に向けた観察やアンケート、教育相談を推進している。	B	A	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒理解と教育相談の充実 ・いじめ対応の組織的取組 	4.5	4.8	4.5
関係者評価者の意見等	<ul style="list-style-type: none"> ・8割近い生徒が先生に相談できる、ほぼできると解答されている所に先生方と生徒の信頼関係を感じます。行事の折や出前授業の時の生徒の対応の姿も素晴らしく、落ち着いていると感じます。 						
学校行事課外活動	10 学校行事の検討を通して活発な生徒会活動の推進と生徒の精神的成長を目指している。	B	B	<ul style="list-style-type: none"> ・行事内容の改善充実 ・委員会活動の活性化 ・コロナ後の部活動等の精選と活性化 ・リーダー研修等による自主性の充実 	4.5	4.3	4.0
	11 部活動の活発な活動を推進している。	B	B				
関係者評価者の意見等	<ul style="list-style-type: none"> ・取組の適切さにB評価をしていますが、行事や限られた職員や生徒数の中での部活動や各種大会等への取組みは素晴らしいと思います。より充実した学校への思いを感じますが、次年度に向けた具体的展望があまり見えません。きっと学校内ではしっかり話し合われ方向性が出ていると思いますが、外への周知にも意識を向けてください。 ・生徒一人一人に対する言葉かけ、導きをされているなど、学校祭などで感じます。 						

進路指導	12 自己を理解し進路について自ら考え積極的に行動できる生徒を育てる進路指導に努めている。	B	A	<ul style="list-style-type: none"> ・3年間を見通した計画的進路指導の推進 ・進路情報の収集 ・進路開拓の推進 ・情報提供の工夫と進路意識の醸成 ・インターンシップの充実 ・異校種・産学連携の推進 ・キャリアサポートの活用推進 	5.0	5.0	5.0
	13 地域連携を推進し、体験的、実践的な学習を通して望ましい勤労観、職業観を育成している。	A	B				
	14 生徒が主体的に進路選択ができるように情報収集・発信に努め、保護者・生徒・教師の相互理解を図っている。	B	B				
関係者評価者の意見等	<ul style="list-style-type: none"> ・地域連携について、学校をあげて取り組んでいる様子が見られます。生徒もこれに応え、休日でも取り組んでいました。素晴らしいと思います。卒業生の進路や就職もきめ細かく対応されているように拝見できます。各種求人等多岐にわたり学校への信頼を感じます。 ・売り手市場の中にあつて、吟味している取り組みが素晴らしいです。 						
健康安全指導	15 健康保持への意識を高め、疾病予防、健康増進への態度を育てている。	B	B	<ul style="list-style-type: none"> ・防災訓練の工夫改善 ・安全教育の推進 ・危機管理マニュアルの不断の見直し ・感染症対策の一層の徹底 ・関係機関との連携 	4.5	4.8	4.8
	16 生徒の生命安全を第一に考えた防災意識の高揚に努めている。	B	A				
	17 生徒のメンタルケアに努め、安定した学校生活を目指している。	B	A				
関係者評価者の意見等	<ul style="list-style-type: none"> ・入学後、途中で辞めてしまう生徒もいると思いますが、その割合がとても小さいと思います。途中で辞める生徒にも色々な理由があり、さらに上を目指しての場合もあるかとは思いますが、継続できる生徒、その子らを支える先生方の努力に頭が下がります。研修や指導、教育課程の見直しが順調である証左だと思います。 						
研修	18 校外の研修を活用し、教育環境の変化や生徒指導に係る研修・研究を行っている。	B	B	<ul style="list-style-type: none"> ・実践的な校内研修の充実 ・校外研修の推進と研修成果の還元 	4.5	4.5	4.5
関係者評価者の意見等	<ul style="list-style-type: none"> ・研修の成否は学校の力量を決めていると思います。「私たちの教育が、ここを目指している」という意識を全員がもっているか、だと思います。 						
組織運営 保護者、地域住民等との連携	19 共通意識を図り、協働体制の強化に努め、明るく活気のある職場づくりを推進している。	B	B	<ul style="list-style-type: none"> ・校内組織間の情報共有化 ・互いに話しやすい環境、互いに協力し合う職場づくりの推進 ・働き方改革のより一層の推進 ・部活動指導等、業務の見直し ・PTA活動の充実 ・HP等情報発信の工夫改善 ・地域・保護者との連携の充実 	4.5	4.8	4.8
	20 北海道アクションプランを意識して、働き方改革を推進している。	B	B				
	21 教職員自身がメンタルケアや健康管理に努め、充実した教育活動が出来る職場環境づくりを推進している。	C	C				
	22 PTA活動・同窓会活動の促進に努めている。	B	B				
	23 学校の教育方針や教育活動について積極的に発信し、本校の教育活動への理解と協力が得られるよう努めている。	B	B				
	24 ボランティア活動や各種行事へ積極的に参加し、地域や家庭の期待に応えている。	B	B				
関係者評価者の意見等	<ul style="list-style-type: none"> ・働く方々のメンタル面健康面での評価の際だった低さが気になります。先生方の気力体力がなければ子どもたちの活動や学校全体の活力にも少なからず影響が出てくるものと思われます。 ・昨今国内で広がっている部活動問題やPTA活動については活動の促進がうたわれており喜ばしく思いますが、職員の働き方改革との整合性も難しくなると思います。部活動もPTA活動もある意味ボランティア的な側面もありますが、やらされている感が膨らむと負担となります。やりがいのある活動に近づけ楽しみながら活動できる工夫が求められます。部活や行事で育つ力や関係性の構築は授業だけでは創造できない大きな力となると思います。 						

※自己評価 評価基準 A=5：充分である B=4：概ね充分である C=2：不十分である D=1：改善を要する

4 学校関係者評価におけるご意見等

<ul style="list-style-type: none"> ・生徒のアンケート調査結果は素晴らしい状態を反映していると思います。このまま継続して学校教育活動を進めてください。 ・教職員の方々の反省の様子があまり拝見できなかったと思います。どのような思いで教育活動を行われ、どのような反省をお持ちかもわかる資料がほしかったです。 ・学校にお邪魔する度に、生徒の皆さんや先生方の指導の良さに、校長先生の熱い思いを職員の方々もしっかり受けとめ、指導にあたっていると感じます。今後も滝川工業高校の充実発展にご尽力をお願いします。 ・A Iで作った結果分析はとても分かりやすかったです。でも前年度との比較資料も大切だと思いました。 ・地域を含めた保護者は、滝川の教育活動をよく理解しています。自身の子どもを含め、生き生きとした生活、大人として変わってゆく姿を見られるからでしょう。
